



浜風

校訓「自ら考え 切り拓く子」

第14号

令和5年12月21日

新温泉町立浜坂北小学校

<http://www.shinonsen-kyouiku.jp/hamakita/>

<https://hamakita2620.blog.fc2.com/>



「ふれあい溢れる冬休みを！」



寒波が到来し、明日は冬至とともに2学期を終える日となりました。

この2学期、子どもたちは北小スポーツフェスティバルから始まる様々なスポーツ行事、公共機関を利用した遠足、全学年で実施した地域と連携した様々な体験活動と探究的な学び、また、書写や図工作品、読書感想文等の募集に向けて、歩み続ける日々を過ごしてくれました。子どもたちは、これら多様な機会や様々な方々に関わっていただきながら、仲間とともに学び合い、自分や自分達の世界を広げるとともに、元気に学校生活を送ってくれました。そのようなお子様の成長を先週末の個別懇談会では、確かめ合うだけでなく、思いや願い等もお聞かせいただき、ありがとうございました。この2学期、こうして、子どもを中心に据えながら皆様の理解とご協力をいただき、教育活動を進めることができたことに感謝申し上げます。明日を持って2学期を終え、17日間の冬季休業に入ります。とりわけ年末年始は、家族やご親族等と過ごす中で、その一員としての自覚を高め、絆を深めたり、様々な行事を通してふるさとのよさを感じ、よい思い出をつくったりすることができる大切なときだと思います。各学級から配られる“冬休みのくらし”もご覧いただき、子どもたちが、学校とは異なるふれ合いの中で有意義に過ごし、皆様とともに健やかに新年をお迎えされることをお祈り申し上げます。



温かい言動で、大きく育ったポカポカの木

◇「のびゆくすがた」は、成長の道しるべ

明日、お子様を通じて“のびゆくすがた”をお渡しします。“のびゆくすがた”は、他者との比較ではなく、その子なりの頑張りの足跡が記されており、お子様それぞれそれぞれが次の成長につなげるためにあります。そのために、先週お世話になった個別懇談会でのお話しも踏まえていただきながら、こどもの頑張りや成長した姿とそれに向かった関わり方をしっかり褒め、励ましていただきたいと思います。そして、「大丈夫、自分ならできる」という自己効力感や「自分の存在に価値がある」という自尊心を感じながら伸びゆくことができる支えにさせていただけたらと願っています。



◇子どもたちの学びを広げるコミュニティ・スクール

北小で十数年前から続いている“朝の読み聞かせボランティア”、“5・6年生を対象とした放課後北小チャレンジタイム”、“PTAの諸活動”、そして、今年度より導入した北小CS(コミュニティ・スクール)を通じて、浜坂の自然、歴史や文化、とりわけ人との関わりが増え、子どもたちの学びを広げ成長を支えていただける機会が増えました。また、子どもたちの学びに協働・参画して下さった地域の方々からも、「今まで遠かった北小がとても身近に感じられるようになりました」等の感想もいただいています。

今後、それらを包括的に推進しながら“地域とともにある学校づくり”をめざす、北小CSの運営母体である、第3回北小学校運営協議会を開き(12/12)、大きく以下2点について協議しました。

①2学期教育アンケート(保護者)・学校評価(教職員)の分析と今後の教育活動方針について(裏面参照)。

②北小CSサポーター登録について(子どもたちに関わる、個人や団体を北小CSとして組織化していくこと)。

あらためて、お世話いただいている北小CS運営委員を紹介し、皆様と北小CSとの連携の礎にしたいと思っております。

- ・会長；陣在清司(芦屋副区長)・副会長；中村健人(PTA会長)
- ・委員；宮本幸一(浜坂自治連合区長会長)、西村武(大上建設)、田中茂(田井区長)、仲山忠夫(清富地区日浦智(浜坂公民館長)、小南かおる(町社協局長)、杉本亘(R4PTA会長)、福原公一郎(町社会教育委員)
- ・協力員；宮階弘志(指杭区長)、塩出武(浜坂中) ※下線の3名は、地域学校協働推進員も兼ねます。



1年 昔あそび体験 2年 給食センター訪問 3年 麒麟獅子体験 4年 ふれあい交流会 5年 魚料理体験 6年 西光寺住職座談会

◇2学期学校教育アンケート(保護者)について

1学期末に引き続き学校教育アンケートにおこたえいただき、大変ありがとうございました。本アンケートは、12/12の北小学校運営協議会でもご協議いただき、以下、結果と合わせ成果と課題を整理させていただきました。

- ・ Aあてはまる Bやや当てはまる Cあまりあてはまらない D全く当てはまらない Eわからない (%)
- ・ 評定(5点満点)は、A～E各評価数値と該当人数をもとに算出 ・ 増減は、1学期末評定とのポイント比較

★学校の教育目標 「ふるさとを愛し 自ら学び続ける ころ豊かなたくましい子の育成」～共生・個性・自立～								
★めざす児童の姿 【未来を拓く、瞳輝く元気な子】								
やさしく思いやりのある子・自ら考え、学び続ける子・元気いっぱい活動する子・ふるさと(地域)が好きな子								
番号	アンケート項目	A 5	B 4	C 2	D 1	E 0	評定	増減
1	学校は、学校の教育目標・めざす児童の育成に向けて、熱心に取り組んでいる	53.4	42.2	4.3	0.0	0.0	4.5	0.3
2	学校は、学校・学年便りの発行や授業参観・懇談会などを設けるなどして、学校の様子や子どもたちの様子をわかりやすく伝えている	67.8	26.4	5.8	0.0	0.0	4.6	0.0
3	学校は、ふるさと「浜坂」の自然や文化、伝統や人々を教育活動に生かしている	53.2	40.5	6.3	0.0	0.0	4.5	0.6
4	学校は、「地域とともにある学校」として、保護者や地域の方々が参画しやすい体制や取り組みを進めている	54.0	40.7	5.3	0.0	0.0	4.5	0.6
5	学校は、子どもの安全や災害発生等に備え、命を守る体制を整えている	49.1	48.2	2.7	0.0	0.0	4.5	0.3
1	子どもは、学校に行くのを楽しみにしている	57.8	34.8	6.8	0.0	0.6	4.5	-0.1
2	子どもは、授業の内容をだいたい理解している	39.4	51.3	7.5	0.0	1.5	4.3	0.2
3	子どもは、学校の様子や友達のことを家でよく話している	45.7	42.0	10.5	0.0	1.9	4.3	0.2
4	子どもは、学校や家・地域で 外遊びや運動に親しんでいる	45.1	33.3	20.4	0.0	1.2	4.2	0.1
5	子どもは、学校や家庭で 読書に親しんでいる	19.5	30.8	39.0	0.0	10.7	3.5	0.4
6	子どもは、家庭学習(宿題や自主学習)に取り組んでいる	47.2	41.0	9.9	0.0	1.9	4.3	0.1
7	子どもは、家庭や地域であいさつをしている	28.0	50.9	19.3	0.0	1.9	4.0	0.0
8	子どもは、家庭でそうじや後片付け、お手伝いをしている	22.8	51.2	23.5	0.0	2.5	3.9	0.3
9	子どもは、夜寝る時間を決め、朝決まった時間に起きている	48.1	40.7	8.6	0.0	2.5	4.3	0.1
10	家庭で子どものスマートフォンやタブレット、ゲーム機、テレビなどの利用についてルールを決め、守らせている	32.1	37.7	24.1	0.0	6.2	3.9	0.2
11	先生は、子どもに 学校での学習や生活のきまりを教えている	62.6	35.4	2.0	0.0	0.0	4.6	0.3
12	先生は、子どもの良いところを認め、伸ばすよう努めている	59.9	36.2	3.9	0.0	0.0	4.6	0.3
13	先生は、子どもや保護者の話を聞き、悩みや相談に応じてくれる	60.7	34.7	4.0	0.0	0.7	4.5	0.3
14	先生は、子どもの様子を家庭に伝えており、学校での様子がわかる	54.5	39.7	3.2	0.0	2.6	4.4	0.2

これら評価していただいたように北小CSを生かした地域と連携した教育活動を大きく進めることができました。一方、細かく分析すると、学校の子どもたちへの関わりについての課題も見えてきました。それらを通し、以下の事柄を3学期、そして次年度教育方針に生かしていきたいと考えています。*下線部は1学期末からの加除訂正部

- ・「浜坂」地域の教育資源(ひと、もの、自然、文化や歴史等)を生かした教育活動や学校運営の推進
- ・児童一人ひとりのよさを認め伸ばすための、学習や生活状況に応じた、支援や指導の質の向上。
- ・児童の誰もが、安全で安心して学ぶことができる学級・学年、場づくり。
- ・自己を認め、他者も認め受け入れながら集団としてつながり、高め合いながら自己を見つめることができる場づくり

これらを進めるにあたり、全ての根底にあるのは、皆様、そして子どもたちとの信頼関係に他なりません。本アンケートに表れない状況、思いや願いもあろうかと存じます。忌憚なくそれらも伝えていただきながら、学校と皆様が連携し、ベクトルを合わせながら、子どもたちに「生きる力」を育ませることができるよう、引き続きご理解とご協力をお願いします。